2025 年 8 月 8 日

報道関係者各位

包括的防災イベント「みんなでつくる防災 2025」本学学生が災害ボランティア活動報告や運営をサポート

開催日:2025 年 8 月 22 日(金)　　場所:衆議院第一議員会館内 大会議室

政治（議員）・行政（省庁）・学（学生）・民間企業、実際に日々を生きる生活者が一堂に会し、防災に対してさまざまな取り組みを行う「みんなでつくる防災 2025」が開催されます。本イベントは、防災を “誰か任せ”ではなく、“みんなごと”としてとらえ、語り合い、学び合い、繋がり、継続させていくことを目的として行われ、議員、各省庁、自治体、各企業、一般が参加し、防災に対しての見識を広めます。

本学からは、学生 20 人が参加し運営をサポートするほか、防災・救急救助総合研究所の浅倉大地講師と学生ボランティアによる令和 6 年度能登半島地震等のボランティア活動報告を行い、本学の防災教育の紹介と若者のフレッシュな視点から防災の在り方やビジョンを伝えます。

◆イベントについて

日　時：2025 年 8 月 22 日（金）10:00～17:00

場　所：東京都千代田区永田町衆議院第一議員会館内 大会議室

内　容：午前中【こどもの時間】※こどもを対象に実施

防災ワークショップ（災害体験ボードゲーム・消防・自衛官・本学学生による防災ワークなど）

議員・消防隊員への質問コーナー

大人との名刺交換会　ほか

午後【大人の時間】

代表省庁による防災への取り組み　※内閣府 政策統括官（防災担当）が登壇予定

国士舘大学防災・救急救助総合研究所による活動報告

※本学防災･救急救助総合研究所の浅倉大地講師と大橋勇斗さん(体育学部スポーツ医科学科 3 年)が登壇予定

産官学民合同パネルディスカッション（官：防災庁設置準備室登壇）

防災関連商品プレ審査会　ほか

◆国士舘大学　防災・救急救助総合研究所について

国士舘は、建学の精神「世のため人のために尽くせる人材『国士』の養成」を掲げ、1917 年に創立しました。以来、国家の支柱となる人材を輩出し、2017 年に創立 100 周年を迎えています。

今、各地で自然災害が多発し、社会では地域防災対策の見直しと災害に関わる正しい知識の重要性が高まっています。防災・救急救助総合研究所はこれからの時代に備え、防災や救急救助の高い専門知識を持ち、有事の際にはリーダーとして活動できる人材を養成する目的で 2012 年 4 月に設置されました。本学園の理念と使命に基づき設置された本研究所は、学生への防災教育、災害ボランティア派遣、地域への防災活動支援、共同研究などを通して、地域の防災拠点として学園のより一層の機能強化を図っています。

◆学生による災害ボランティア活動について

災害現場では、ボランティアセンターの運営補助、被災者ニーズ調査、瓦礫の撤去、泥かき、家財の搬出・運搬、衛生管理などさまざまな支援が求められます。本学では、防災リーダー副専攻を設け、防災士取得支援にも力を入れています。大規模災害が発生した際には、「防災リーダー養成論」「防災リーダー養成論実習」の履修者および修了者・防災士資格取得者などから災害ボランティア活動参加希望者を募り、防災・救急救助総合研究所の教職員が帯同し、全国各地の災害現場に学生を派遣しています。令和 6 年度能登半島地震の際には、4 陣に分けて約 140 人の学生がボランティアに参加するなど全学をあげて災害ボランティア活動に取り組んでいます。

ボランティア学生による活動報告の様子

現地での活動の様子

※イベントの詳細やお申込みについては、運営団体である一般社団法人 Re 防災 project ホームページよりご確認いただきますようお願いいたします。

〇一般社団法人 Re 防災 project ホームページ
（https://rebousai.or.jp/minb2025/）

◆本プレスリリースに関するお問い合わせ
学校法人国士舘 理事長室広報課（担当：松田）　〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1
TEL:03-5481-3115 FAX:03-5481-5477　E-mail:kouhou@kokushikan.ac.jp
※取材希望の場合は、お問い合わせください。【申込締切:8 月 20 日（水）12 時】